

2018年7月の「夜の森のいきものとホタルの観察会」において

トトロの森 20号地で確認された昆虫

矢崎 英盛¹・千代田 創真²

(¹首都大学東京 大学院理学研究科、²東京大学 理学部)

要旨

2018年7月14日に開催された「夜の森のいきものとホタルの観察会」において、トトロの森 20号地のライトトラップ・樹液・周辺の雑木林、および設営準備中に目撃された昆虫を、写真記録をもとに報告する。計 55 種の昆虫が確認され、その内訳は鱗翅目 22 種、甲虫目 21 種、半翅目 4 種、膜翅目 4 種、脈翅目 1 種、双翅目 1 種、ゴキブリ目 1 種、ナナフシ目 1 種であった。このような多様な昆虫を参加者に紹介することで、夜の森の生物相の豊かさを体験させ、葛籠入湿地周辺の自然保護活動への関心を啓発するという会の目的は果たされたと考えられる。

キーワード：樹液；ライトトラップ

はじめに

2018年7月14日夕刻に、トトロの森 20号地および葛籠入湿地を主要な開催地として「夜の森のいきものとホタルの観察会」が開催された。これは前年7月に開催された「トトロの森の夜の観察会」に引き続き、夏のトトロの森に生息する夜の生物の豊かさを参加者に感じてもらうと同時に、ヘイケボタルが盛期を迎えた葛籠入湿地の保全への啓発活動を目的としたものであった。筆者らは同観察会の中で、トトロの森 20号地に設置したライトトラップを用いて森の昆虫類を誘引し、それを通して雑木林の生態系について解説する役を担った。本報では、そこで確認された昆虫類について報告する。なお、このライトトラップは参加者に夜の生物を紹介することを主眼として行ったため、本調査結果はガイド活動の合間に撮影した写真をもとにまとめたものである。

今回調査を行ったトトロの森 20号地は、埼玉県環境部による自然環境調査の「スポット 3」地域の一部に該当する。2011年の初夏から夏にかけて行われた直近の調査では、14目 117科 279種の昆虫がスポット 3で確認されている（埼玉県環境部自然環境課 2012）。またトトロの森 20号地に隣接する早稲田大学所沢キャンパスでは、1986から1988年までの調査で、14目 153科 1273種の昆虫が確認され（筑波大学昆虫調査班 1989）、その後1993年までに双翅目を中心に7目 53科 284種の記録が追加されている（三井 1993）。また2017年7月の「トトロの森の夜の観察会」では、同地における初記録 10種を含む5目 24科 37種の昆虫を記録した（矢崎 2018）。

調査方法

トトロの森 20号地に、発電機を電力源とする 400W 水銀灯 1基、および 20W 蛍光灯 2本と 20W ブラックライト 2本を設置し、18:00 から 21:00 まで点灯して白幕に照射した。またコナラ・クヌギの樹液ポイントをはじめ、ライトトラップ周辺の雑木林の昆虫もあわせて観察し、発見した昆虫を主に写真で記録した。前年に行った糖蜜トラップは効果が薄かったため、本年は実施しなかった。筆者らは、15:30 から 18:30 までライトトラップの準備設営を行いながら周辺の下見・観察を行い、18:30 から 19:00 まではライトトラップ・樹液の昆虫を観察する参加者のガイドを行った。参加者はその後 19:00 から葛籠入でのホタル観察に移動したが、筆者らは交代で 21:00 までライトトラップの地点に待機し、ホタル観察会終了後にさらに森での観察を希望した参加者へのガイドを随時行った。

結果

以下のように、8目 29科 55種の昆虫を確認することができた。各種の写真を図 1～図 55 に示す。このうち 22種が鱗翅目であり、21種が甲虫目、それぞれ 4種が半翅目と膜翅目、それぞれ 1種が脈翅目、双翅目、ゴキブリ目、ナナフシ目であった。昆虫の和名および学名は、蛾類以外は「日本産昆虫目録データベース」(九州大学 1999)に、蛾類については「List-MJ 日本産蛾類総目録 [version 2]」(神保 2016)に準じた。●印を付した種は、トトロの森 20号地における初記録種である。

(1) 設営準備中に確認された昆虫

- 1 ハサミツノカメムシ *Acanthosoma labiduroides*
- 2 *Episcapha* 属の一種 *Episcapha* sp.
- 3 Ichneumonidae 科の一種 Ichneumonidae sp.
- 4 オオスズメバチ *Vespa mandarinia japonica*
- 5 マダラマルハヒロズコガ *Ippa conspersa*
- 6 ミズイロオナガシジミ *Antigius attilia attilia*
- 7 コシロシタバ *Catocala actaea*

(2) ライトトラップに飛来した昆虫

- 8 モリチャバネゴキブリ *Blattella nipponica*
- 9 ヒメカマキリモドキ *Mantispa japonica*
- 10 *Cicindela* 属の一種 *Cicindela* sp.
- 11 スジクワガタ *Macrodorcas striatipennis*
- 12 コブマルエンマコガネ *Onthophagus atripennis*
- 13 コフキコガネ *Melolontha japonica*
- 14 Melolonthinae 亜科の一種 Melolonthinae sp.
- 15 セマダラコガネ *Blitopertha orientalis*
- 16 セマダラナガシクイ *Lichenophanes carinipennis* ●

- 17 アカアシオオアオカミキリ *Chloridolum japonicum* ●
- 18 アトモンマルケシカミキリ *Exocentrus lineatus*
- 19 キイロスズメバチ *Vespa simillima xanthoptera*
- 20 ナシイラガ *Narosoideus flavidorsalis*
- 21 クロオビノメイガ *Pycnarmon pantherata* ●
- 22 スジハグルマエダシャク *Synegia limitatoides*
- 23 マイマイガ *Lymantria dispar japonica*
- 24 *Athetis* 属の一種 *Athetis* sp.
- 25 ニジオビベニアツバ *Homodes vivida* ●
- 26 オオアカマエアツバ *Simplicia niphona*

(3) クヌギ・コナラの樹液で確認された昆虫

- 27 ヒラタクワガタ *Serrognathus platymelus pilifer*
- 28 ノコギリクワガタ *Prosopocoilus inclinatus inclinatus*
- 29 カナブン *Rhomborrhina japonica*
- 30 カブトムシ *Allomyrina dichotoma dichotoma*
- 31 コヨツボシケシキスイ *Librodor ipsoides*
- 32 ヨツボシオオキスイ *Helota gemmata*
- 33 モンスズメバチ *Vespa crabro flavofasciata*
- 34 スズキベッコウハナアブ *Volucella suzukii* ●
- 35 Cossinae 亜科の一種 Cossinae sp.
- 36 クロヒカゲ *Lethe diana diana*
- 37 ノコメセダカヨトウ *Orthogonia sera*
- 38 オニベニシタバ *Catocala dula* ●
- 39 キシタバ *Catocala patala*
- 40 *Mocis* 属の一種 *Mocis* sp.

(4) 周辺の雑木林で確認された昆虫

- 41 *Micadina* 属の一種 *Micadina* sp.
- 42 ヒグラシ *Tanna japonensis japonensis*
- 43 ニイニイゼミ *Platypleura kaempferi*
- 44 モンキツノカメムシ *Sastragala scutellate* ●
- 45 ルリゴミムシダマシ *Encyalesthus violaceipennis*
- 46 キマワリ *Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus*
- 47 ノコギリカミキリ *Prionus insularis insularis*
- 48 コバネカミキリ *Psephactus remiger remiger* ●
- 49 ナガゴマフカミキリ *Mesosa longipennis*
- 50 ヤマダカレハ *Kunugia yamadai* ●

- 51 セダカシャチホコ *Euhampsonia cristata*
- 52 オオシマカラスヨトウ *Amphipyra monolitha*
- 53 カラスヨトウ *Amphipyra livida*
- 54 キノカワガ *Blenina senex*
- 55 アミメキシタバ *Catocala hyperconnexa* ●

考察

先述の通りトトロの森 20号地では、これまで複数回にわたって昆虫調査が行われてきたが、今回記録された昆虫のうち、セマダラナガシクイ、アカアシオオオカミキリ、クロオビノメイガ、ニジオビベニアツバ、スズキベッコウハナアブ、オニベニシタバ、モンキツノカメムシ、コバネカミキリ、ヤマダカレハ、アミメキシタバの計 10種は初記録となった。トトロの森の保全活動に資する情報を得る意味で、複数の初記録種を含む今回の情報は有益であると考えられる。また観察会の参加者に対して、夜の森に住む生物の豊かさに触れてもらうという会自体の目的についても、昨年の記録を大きく上回る種数の昆虫を紹介できたことで十分に達成されたと考えられる。一方、昨年度の開催と同様に、18:30 から 19:00 というライトトラップ観察の時間設定は、昆虫の飛来にはやや時間が早く、この時間帯での昆虫類の紹介は少数にとどまった。昨年の調査との重複種が 9種に止まった点からも、現在までの調査ではトトロの森 20号地の昆虫相全体を把握するには至っていないと考えられる。今後の保全活動を長期間にわたって実効的なものとするためには、調査と普及啓発活動をこれからも継続して行っていくことが重要であると考えられる。

おわりに

運営を担当された児嶋翼氏をはじめとするトトロのふるさと基金のスタッフ・ボランティアの方々、およびライトトラップ観察を共に担当した榊映一氏、深谷秀樹氏に心から感謝したい。

引用文献

- 神保宇嗣 (2016) List-MJ 日本産蛾類総目録 [version 2]
(<http://listmj.mothprog.com>. 2019年6月20日アクセス)
- 九州大学大学院農学研究院昆虫学教室 (1999) 日本産昆虫目録データベース(MOKUROKU)
(<http://konchudb.agr.agr.kyushu-u.ac.jp/mokuroku/index-j.html>. 2019年6月20日アクセス)
- 三井偉由 (1993) 早稲田大学所沢キャンパス昆虫類調査報告書 (II). 早稲田大学所沢キャンパス自然環境調査室. 所沢.
- 埼玉県環境部自然環境課 (2012) 平成 23 年度北本自然観察公園狭山丘陵自然環境調査委託報告書【狭山丘陵編】. 埼玉県.
- 筑波大学昆虫調査班 (1989) 早稲田大学所沢キャンパス昆虫類調査中間報告書. 早稲田大学所沢キャンパス自然環境調査室. 所沢.
- 矢崎英盛 (2018) トトロの森20号地で開催された「トトロの森の夜の観察会」で確認された昆虫. トトロのふるさと基金自然環境報告書. 14: 90-95.

図の説明

図 1～図 7, 設営準備中に確認された昆虫.

図 8～図 26, ライトトラップに飛来した昆虫.

図 27～図 40, クヌギ・コナラの樹液で確認された昆虫.

図 41～図 55, 周辺の雑木林で確認された昆虫.